

# 貝殻利用研究会「生物多様性アクション大賞 2016」入賞

平成 28 年 11 月、国連生物多様性の 10 年日本委員会(UNDB-J)主催の「生物多様性アクション大賞 2016」で貝殻利用研究会が入賞しました。副賞として、生物多様性のスペシャリスト集団である IUCN-J (国際自然保護連合日本委員会) による「にじゅうまる診断書」をいただきました。



にじゅうまる  
プロジェクト

## にじゅうまる診断書

2016年11月1日

貝殻を活用した里海保全活動 ～貝殻が海を救う!～

について

みなさまの活動は、人と自然の共生を目指した「愛知ターゲット」の以下の項目に多大な貢献をされています。

- |    |  |  |    |  |  |
|----|--|--|----|--|--|
| 01 |  | みんなが、生物多様性は大切なんだと知ろう。その気持ちをもって、行動しよう。    | 11 |  | 陸地の17%、海の10%は、なにがあっても守る場所に決めよう。                |
| 02 |  | 国や地方は、生物多様性を大切にすることを計画を立てよう。             | 12 |  | 絶滅危惧種を絶滅から防ぎ、ふつうの種に戻していこう。                     |
| 03 |  | 生物多様性に悪い制度はやめよう。やめさせよう。いい制度をすすめよう。       | 13 |  | 一つの種のなかでも、多様さを大事にしよう。                          |
| 04 |  | 環境に無理をさせず続けられる生産と消費を行おう。                 | 14 |  | 生態系を守り、自然の恵みが子どもや貧しい人々にも届くようにしよう。              |
| 05 |  | 森など、生き物が暮らす場所が失われるスピードを半分まで抑えよう。ゼロを目指そう。 | 15 |  | 傷ついた生態系を、15%以上回復させよう。それによって気候変動や、砂漠化の問題に貢献しよう。 |
| 06 |  | 魚や貝など水産資源は、これからも無理なく続けられるように漁獲しよう。       | 16 |  | 生物多様性から得られる利益は、国や地域を超えて公正に分配しよう。               |
| 07 |  | 農業・養殖業・林業が行われる地域を、長く無理なく活動できるよう管理しよう。    | 17 |  | みんなで参加しながら作戦を立て、みんなで実現しよう。                     |
| 08 |  | 化学物質・肥料・農薬は、生物多様性に有害でない範囲まで抑えよう。         | 18 |  | 生き物や自然にまつわる伝統的な知識を大切にしよう。                      |
| 09 |  | 環境に害をあたえる外来種が増えるのを防ごう。入ってこないようにしよう。      | 19 |  | 生物多様性に役立つ知識や技術を豊かにしていこう。                       |
| 10 |  | サンゴ礁など、環境の変化に特に弱い生態系を守ろう。                | 20 |  | 活動を支えるために大切な人材と資金を、協力を集め増やしていこう。               |

養殖等で発生した廃棄貝殻を活用するなど、海の恵みの循環利用の発想をもつ技術として、愛知目標 19「知識・技術の向上と普及」に貢献しています。森・里・川・海という言葉通り、海は森・里・川からの影響を受けますので、上流や流域保全の取り組みと連携すること(愛知ターゲット 17「効果的・参加型戦略」で、更に高い活動成果が生み出せると思います。

にじゅうまる  
プロジェクト  
事務局

## 生物多様性アクション大賞とは...

生物多様性の保全活動に取り組む団体を表彰するものです。「たべよう部門」「ふれよう部門」「つたえよう部門」「まもろう部門」「えらぼう部門」の5部門があり、貝殻利用研究会は、「まもろう部門」(森・里・川・海などで自然や生き物の調査・保全・再生などを行っている活動)へ応募し、貝殻を活用した里海保全活動の取り組みが評価されました。



貝殻魚礁の基となる貝殻基質  
を製作する漁業者





貝殻のすき間で増える多様な生物を  
調査する環境学習

## にじゅうまるプロジェクトとは...

「生物多様性を守るためにどのような貢献をしているか」を見える化する取り組みです。2010年に愛知で開催された国際会議で考え抜かれた世界目標「愛知ターゲット」20項目からできています。

貝殻利用研究会の取り組みは、5項目の取り組みに貢献していると評価されました。

- |    |   |                                       |    |  |                                   |
|----|---|---------------------------------------|----|--|-----------------------------------|
| 01 |  | みんなが、生物多様性は大切なんだと知ろう。その気持ちをもって、行動しよう。 | 14 |  | 生態系を守り、自然の恵みが子どもや貧しい人々にも届くようにしよう。 |
| 04 |  | 環境に無理をさせず続けられる生産と消費を行おう。              | 19 |  | 生物多様性に役立つ知識や技術を豊かにしていこう。          |
| 07 |  | 農業・養殖業・林業が行われる地域を、長く無理なく活動できるよう管理しよう。 |    |  |                                   |

貝殻利用研究会は、にじゅうまるプロジェクト活動団体として登録されました。(H28.12)